

第1章 活動状況

1 組織

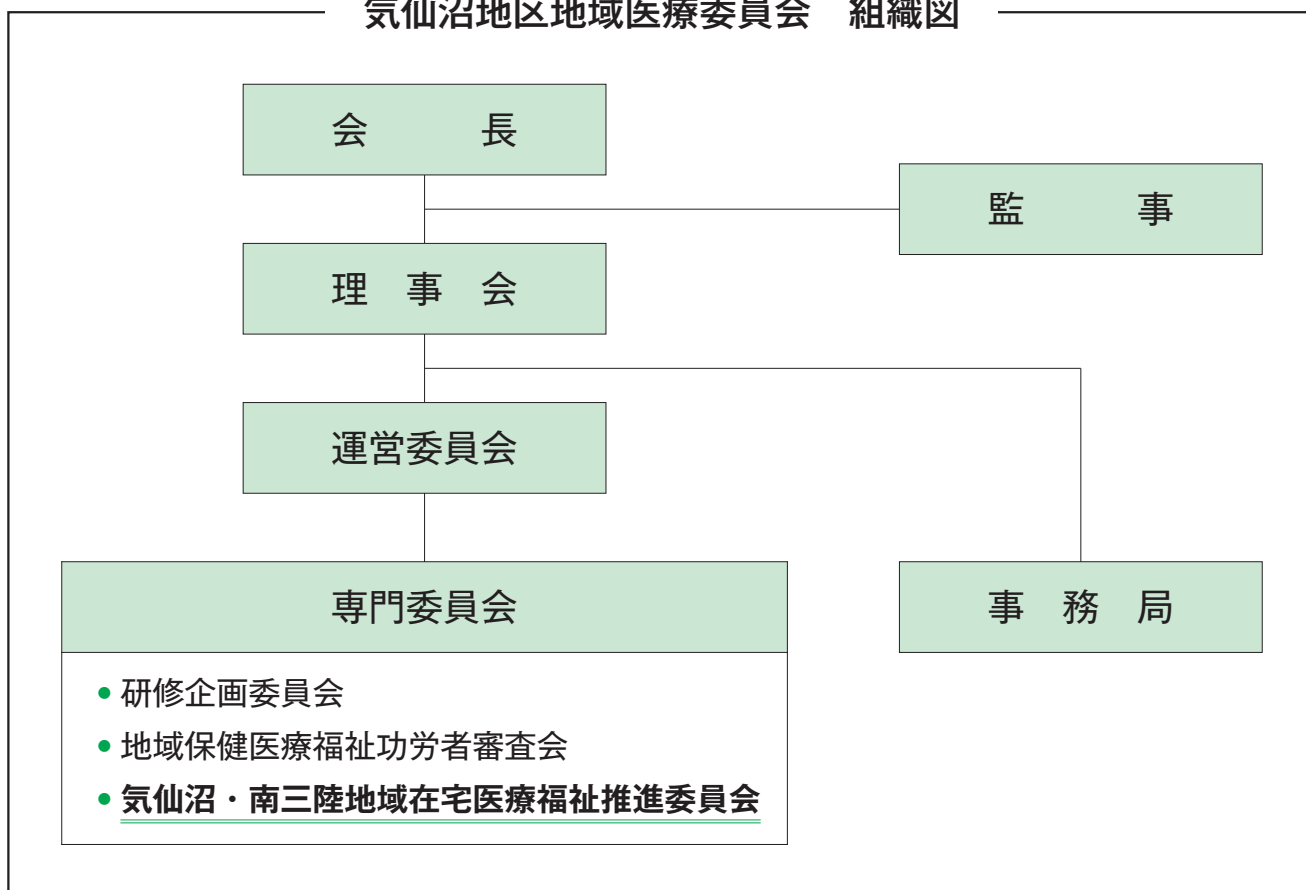
気仙沼・南三陸地域在宅医療福祉推進委員会は気仙沼地区地域医療委員会の専門委員会の一つです。

東日本大震災後の、平成23年8月に、医療職と福祉職の密な連携と相互理解を深め、相互に意見交換を行い、在宅療養の支援体制の構築と在宅療養の質を高めることを目的に設置されました。

お互いがお互いの役割を知らない状況からのスタートでしたが、意見交換を重ねるうちに、それぞれの役割を理解・尊重し、医療も福祉も、生活を支援する一部分として協働するという意識を共有できるようになりました。

これまでに、在宅医療や地域包括ケアの住民への普及啓発を目的とした地域包括ケア市民フォーラムの開催、医療機関とケアマネジャーをつなぐ連携連絡票の開発・活用等の活動を行ってきました。

気仙沼地区地域医療委員会 組織図



気仙沼・南三陸地域在宅医療福祉推進委員会の持ち味は

多機関・多職種が

フラットな関係で

連携していること

